

課題懸案事項

- ・申請者は、市が考える現状の課題懸案事項を踏まえ、「様式 2 事業計画書」において改善策等を可能な範囲で提案すること

施設名	豊田市中央図書館	所管課	図書館管理課
-----	----------	-----	--------

○申請者に提案等を期待する案件

区分	課題懸案事項
利用促進	・図書館では電子図書館を始めさまざまなサービスを提供しているが、サービスがあること自体を知らない市民が多く存在しているため、効果的な広報活動を行い、利用を促進する必要がある。
ボランティアとの共働	・図書館の事業は、読み聞かせボランティアやこども図書室ボランティア、点訳・音訳ボランティア等、多種多様なボランティアの活躍により成り立っている。今後もボランティアと共働して図書館を運営するためには、それぞれに対し、適切で効果的な育成・支援が必要である。
多様な利用者への対応	・豊田市は市域が広いため、気軽に中央館やネットワーク館等を利用できない市民も多い。そのため、誰もが図書館サービスを楽しむことができるようにするための方策を考える必要がある。

○その他施設設置者である市の課題案件（提案不要）

区分	課題懸案事項
施設の維持管理	・中央図書館は駅前に立地しており、災害時には避難場所として安全確保に努めるとともに、帰宅困難者の受け入れ等も想定されるため、より具体的な状況をシミュレーションし、受入体制を整える必要がある。
子どもの読書活動	・家庭・園・学校・各種団体と連携し、子どもの個性や発達段階に応じた読書活動支援を切れ目なく行う必要がある。 ・こども図書室の活動の周知を行い、より充実させる必要がある。
多様な利用者への対応	・誰もが読書に親しめる、すべての人にやさしい図書館を目指して、利用者の多様性への対応（読書バリアフリーの推進、多言語の館内表示など）を行う必要がある。